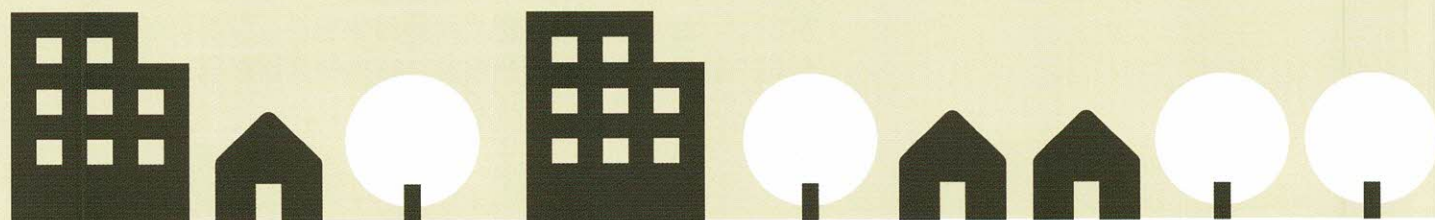


多様化する依存症問題に 対応する人材育成研修

依存症からの回復の道を考える

アディクションの問題は、アルコールだけでなく、薬物、ギャンブル、ゲーム、摂食障害など多種多様な分野に広がりを見せています。しかし、こうした状況の中でこうした問題を正しく理解した上で、アディクションからの回復を支援していくことや、多様な考え方やアプローチを学ぶための研修は、ほとんど行われていない現状があります。

NPO法人回復はどこにでもあるでは、こうした状況を少しでも改善していこうと、依存症問題の専門家や各地の回復支援施設などと協力して、多様化する依存症問題に対応するための人材を育成するための研修を全国6か所（川崎、大阪、佐賀、金沢、那覇、札幌）で開催します。



日時

2020年 2月 8日（土） 13:00～17:00
9日（日） 9:30～16:50

参加費
2000円

会場

那覇保護観察所 会議室（定員50名）

〒900-0022 那覇市樋川1丁目15 那覇第一地方合同庁舎

入力フォーム（QRコードをご利用ください）よりお申し込みください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S32777699/>

入力フォームが使えない場合には、件名を「那覇地区参加申し込み」として、お名前、フリガナ、ご所属、職種、お持ちの資格、電話番号をご記入の上、下記までメールまたはFAXにてお申し込みください。
dokonidemoaru2019@gmail.com/FAX：076-241-5717



お問合せ先

主催/NPO法人 回復はどこにでもある 〒173-0004板橋区板橋 1-53-17新板橋ビューハイツ 305
TEL：03-6915-5596 FAX：050-3730-2879

【研修カリキュラム】

【1日目】

基調講演『アディクションの拡がり』 稲田 隆司
田崎病院 精神科医師
沖縄県医師会 常任理事(被害者支援・子ども虐待担当)

実践報告『地域医療の現場から』 小松 知己
沖縄協同病院 リエゾンセンター／心療科医師
精神保健指定医

グループワーク『実践の中での課題を考える』 岡崎 直人
日本アルコール関連問題
ソーシャルワーカー協会会長

【2日目】

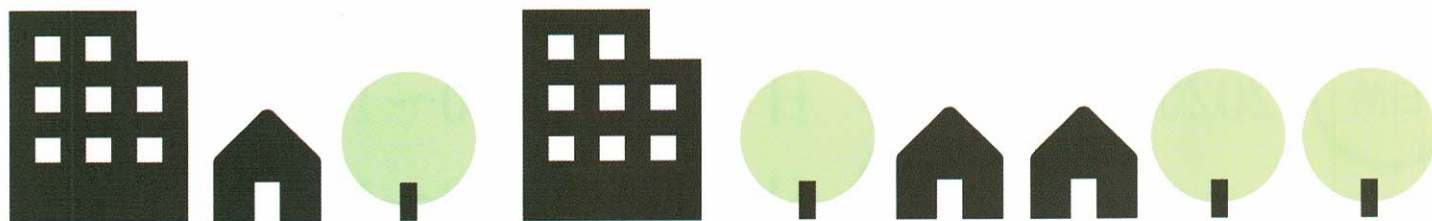
講義『アディクションの背景にある生きづらさの理解』
山本 由紀
遠藤嗜癖問題相談室長・上智社会福祉専門学校

講義『支援スタッフのメンタルヘルス』 小倉 邦子 聖徳大学看護学部

グループワーク『モデル事例から考える』 西念奈津江 岡部診療所

シンポジウム 『これからの支援に求められるもの』

シンポジスト 宮國 清 沖縄刑務所 教育主任
宮川 治 沖縄県立総合精神保健福祉センター 所長
松尾 育美 那覇保護観察所 統括保護観察官
鈴木 文一 琉球GAIA
コーディネーター 岡崎 直人



～NPO 法人回復はどこにでもある～

依存症からの回復のすばらしさを日本でも広く知っていただくことを目的に、2017年1月に設立されました。
毎年、春と秋に啓発セミナーを開催するとともに、2017年4月に依存症の方の支援を専門とする相談支援事業所フェリシダを開設し、現在200人以上の依存症者の計画相談支援を行っています。
また、依存症問題から刑事司法につながっている方や医療観察法の対象となっている方の支援も行っています。

ホームページ： <http://kaifukuwa.net/>